

わたしの大好きな切手⑮  
アンデルセン(ガッター付きテートベッシュ) 松本光正さん(東京都) 1  
カラーで見る郵趣百科事典⑮ [魚木 五夫]  
クラシックの名品切手③「シドニー・ビューズ」「ウッドブロック4ペンス切手」..... 8  
私達と植物のかかわり〜植物切手歳時記〜⑨ [石田 徹]  
3月「春を呼ぶ椿」..... 10  
拝見! 10枚の愛蔵コレクション ⑳ [坂平 和博]  
銀板切手..... 14  
押さえておきたい「日本切手の壺」⑳ [山口 充]  
異なる罫線の田沢切手の混貼使用例..... 16

緊急告知

ネットオークションの贋物にご注意ください!... 12

2023年郵趣年表 [7月〜12月]..... 23

著名人の手紙 ⑭ [新垣 千尋]  
小説家 大江健三郎 ..... 31  
郵趣家の書齋 〜さまざまな切手収集の楽しみを訪ねて① [佐伯 幸一]  
佐藤英幸さん〜宮城県に密着した郵趣活動を展開〜 32  
切手女子流「切手の楽しみ方」⑫ [ばば ちえ]  
自作のポストカードや切手でマキシマムカード作り 34  
JPS研究会発信! ここに注目! 収集のポイント⑦  
オーシャンライナー船内郵便&カタバルト飛行郵便 [加藤久勝/ドイツ切手研究会] ..... 36  
軍事郵便収集の魅力② [玉木 淳一]  
日清戦争<2> 1894-95 ..... 38  
切手収集今昔物語〜切手とともに歩んだ70年〜② [小西 邦彦]  
世界一古くて名高い切手商 ..... 39  
想いを伝える風景印②  
エールを送る ..... 40

丸ごと! 世界新切手ニュース (66カ国910種を掲載)

編集部おススメ! 話題の新切手から ⑫ ..... 49  
ワールドスタンプナウ ⑫ [稲山 哲太郎]  
スマホ片手にQRコード読み取りにチャレンジ!... 50  
『ビジュアル版』(図版ページ) ..... 52  
『テキスト版』(解説ページ) ..... 65

情報・コミュニケーション

3月のイベント・スケジュール ..... 18  
日本新切手ニュース: 「My旅切手シリーズ」第9集「切手趣味への招待〜パリ〜」ほか 20  
郵趣の目・国内情報: ゆうパック・速達郵便物の配達日数見直しなど発表ほか 25  
郵趣の目・海外情報: 独切手デジタルコードに「逆刷」、発行計画(オーストリア)ほか... 29  
切手の博物館ニュース: 2024年度企画展示予定 ほか ..... 27  
BOOKS: 「EDITION D'OR 69」、「龍とドラゴンの文化史」 ..... 41  
読者のページ おたより喫茶室 ..... 42

協会事業のページ

STAMP-SHOW2024開催案内&出品募集&寄附金のお願ひ ..... 75  
「全国ミニ切手展」案内&年間表彰 ..... 76  
2024年新春交歓会(東京・大阪)開催報告/JAPEX2023収支報告と謝辞... 77  
研究会一覧/研究会・支部定例会 ..... 78  
開催録/次号予告 ほか ..... 79  
公益財団法人日本郵趣協会のご案内 ..... 80

巻頭言

郵趣の健全な発展のために

公益財団法人日本郵趣協会では、郵趣の健全な発展を目指し、会員の皆様と共に、郵趣イベントや研究活動、普及活動などに取り組んでいます。しかし残念ながら、そのような私たちの純粋に郵趣を楽しもうという活動を妨げる、悪質な行為があることも事実です。郵趣品の偽造がその最たるもので、古くから私たち郵趣仲間を悩ませてきました。

今月の『郵趣』では、看過できないネットオークションでの贋物について警鐘の記事を掲載しました。ここ数年、ネットオークションでは手の込んだ手彫切手の贋物が継続的に売られています。一連の贋物手彫切手は、実存する切手の画像から何らかの方法で版を作製し、印刷したものだと思われています。ただし、用紙や目打が真正品とは異なるため、ある程度の知識があれば贋物だとわかります。詳しくは12〜13頁の記事をご覧ください。

私たちは、切手、ステーションナリー、郵便制度、消印、手紙文化振興といった、郵便に関わるあらゆることを楽しむ郵趣を愛しています。日本郵趣協会は、このような郵趣仲間の楽しみを奪う行為を憎み、徹底した情報発信をして被害を防ぐ活動をしていきます。今回の一連のネットオークションでの贋物についても、毎月第2金曜日に開催している「オンライン『郵趣』」の第2回(2022年2月)などで警鐘を鳴らしています。皆様には、日本郵趣協会が発信する情報を最大限に生かし、被害に遭われることなく郵趣を楽しんでいただきたいと思います。

JPS理事長 山田 廉一



表紙の切手より

スイスの版画協会は、非営利の芸術機関として設立、古典的印刷技術を保存・普及する活動をしています。グラフィックの印刷は、それ自体が一つの表現方法であるという信念のもと、芸術文化に貢献してきました。75年の活動を記念に発行された切手(64・72分)は、不規則なエッジを周囲に残し、リトグラフ印刷特有の質感にあふれる作品です。

◆「郵趣風土記」マテリアルでたどる地域郵便史は、次号以降に掲載いたします。